

河津祐之 （おほつとむ） 洋學者。嘉永二年四月八日駿河國生れ、明治二十七年七月十一日歿（二十八才一廿五）。舊名豊澤孫四郎、河津孫四郎。號牛坂樵夫。慶應二年幕府の翻譯掛。明治四年文部中教授となりフランスに留學。歸國後司法省に入り、刑法等法改正の畫力。また沼間守一等と櫻鳴社を組織し、（おとむ）憲政黨新聞の主宰となる。經濟學者河津運の父。

譯書、（カイルム）維廉（ワラシム）夫覽（カウシム）上、（コルツル）科利耳著『西洋易知錄』（河津孫四郎名、卷

之一―全）二冊、（卷之二）卷之二―全）一冊・明治二年十月序・知新館藏版）、作

樂戸痴翁譯編『西洋英傑傳』（同、校正、初編一全二冊、二編一全一

冊・明治二年晩冬・知新館藏梓、共蘭堂發賣）、ナラン著『脩身原

論』（明治十七年六月十日出版板板權所有海・文部省編輯局藏版）、シ

トエー著『（増補）訂正佛國革命史』（明治二十二年六月十一日斯文館）等。